

# LL1 & LL2 でシャドーイング

実際にLL1とLL2の素材を使ってシャドーイングの練習をします。第3章で紹介した10のステップに従って、リスニングからシャドーイング、リテリングまで、段階的に進めていきます。このレベルの素材は、内容的にもやさしいものが多いので、気楽な気持ちで始めてみましょう。

## 3つの音声変化に慣れていこう！

まず、基本的なことは、強調すべき語彙・大切な語彙は強くゆっくりはっきり発音され、逆に強調する必要がない語彙は、小さく速く弱く読まれるということです。単語にはそれぞれ独自の発音やアクセントがありますが、これが文章の中に入ると、周りの単語や文章の意味によって、まったくと言ってよいほど変わってしまう場合が多いのです。英語の音声には一定のリズムがあるため、まずそのリズムをつかむ練習をしましょう。そのために必要なことは、次に述べる主な3つの音声の変化に慣れ、その変化を認識できるようになり、自分でも口に出せるようになることです。これはカタカナ音を使っているだけでは絶対にできませんから、カタカナ音声回避の練習にもなります。

### ①音の連結

語末字が子音で、次の単語の最初の字が母音の場合は、子音と母音が結びつく。練習としては両単語の間を詰めて書き、ひとつの単語として読んでみる。例えばin a small house ⇒ inasmallhouse, with his mother ⇒ withhismotherと書いて読む。

### ②音の脱落

同じ音（または似た音）の子音が連続すると片方の子音が脱落するが、完全に消えるわけではなく、口や舌はその音を発音する形にして音声のみ消える。

### ③音の同化

似た音が続くとお互いに影響しあって、片方の音質が変化する。同化にはこの他にも種類があり、音声が多くなれば様々なところで起こる。

このような現象をうまくとらえて発音できるようになれば、確実に聞き取り能力も向上するようになります。

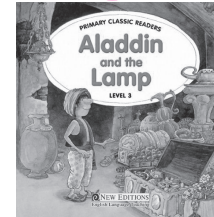
## シャドーイングにチャレンジ①

朗読音声 track 15

LL  
1.9

YL 1.2

## アラジンと魔法のランプ Aladdin and the Lamp



- 出版社：Cengage Learning
- シリーズ：Primary Classic Readers Level 3
- ISBN: 9789604031955

この作品は『千夜一夜物語』のなかでも特に有名な『アラジンと魔法のランプ』の物語です。古典の童話などが、ファンタジックなイラストとともにやさしい英語で読める Primary Classic Readers シリーズの1冊ですから、読む分には苦勞はしないでしよう。

音声は、全体にゆっくりしたスピードで聞きやすく、またシャドーイングもしやすくなっています。しかし、語と語のつながりが多く、音の連結・脱落・同化があちこちにみられますので注意しましょう。

### 多聴多読ステーション

[http://www.kikuyomu.com/bookp1.php?NUMBER\\_PK=11263](http://www.kikuyomu.com/bookp1.php?NUMBER_PK=11263)

## 1 リスニング

テキストを見ない状態で track 15 を聞いて、全体の内容を把握してみましょう。

まず一度リスニングのみ行ってください。一回で内容理解ができなければ2～3回聞いて内容を把握してください。朗読スピードは、ゆっくりとしています。すでに物語を知っている人ならば、理解はそれほど難しくないでしょう。魔法使いのセリフからアラジンが何をするようになるのか、聞き取ってみてください。

## 2 ボトムアップ・シャドーイング

テキストを見ない状態で track 15 を聞いて、シャドーイングしてみましょう。

テキストを見ないで語の連結・脱落・同化をそのまま真似て、聞こえるとおりにシャドーイングして見てください。その際、iPodやICレコーダーに録音してみましょう。

## 3 パフォーマンス・チェック

/24

録音した自分の音声を聞いて、下記の赤字の単語がいくつ再現できたか記入しましょう。

This is the story of **Aladdin**. He was a good **boy**. He lived with his **mother** in a small house. **They** both worked hard because **he** didn't have a father.

**One** day an old wizard **came** to their house.

'I **am** your uncle,' the wizard **said**. 'Come with me, Aladdin. **Do** what I say and **you** will have a lot **of** money.'

Aladdin went with **him**.

Aladdin and the wizard **went** out of the town. **The** wizard showed him a **hole**.

'This is a cave,' **the** wizard said. 'There's an **old** lamp in the cave. **Go** down the stairs and **find** the lamp. Wear this **ring**. It will help you. **Bring** the lamp to me **and** I will give you **a** lot of money.'

## 4 語彙・意味内容のチェック

語注と大意を読んで、語彙や内容の確認をしましょう。

## 【語注】

wizard 魔法使い  
hole 穴

cave 洞窟

**大意** このお話は、アラジンの物語です。彼はとてもよい子で、母親と小さな家に住んでいました。父親がいなかったため、ふたりは懸命に働きました。ある日、年老いた魔法使いが、ふたりの家にやってきました。「私は君の叔父だよ」と、魔法使いは言いました。「アラジン、一緒に来なさい。私の言うとおりにすれば、お金がたくさん手に入るぞ」アラジンは、魔法使いについて行きました。アラジンと魔法使いは、町の外まで来ました。魔法使いは、ほら穴をアラジンに見せました。「ここは、洞窟だ」と、魔法使いは言いました。「中には、古いランプがある。階段を下りて、ランプを探すんだ。この指輪をつけて行きなさい。役に立つだろう。私にランプを持ってきたら、お金をたくさんおまえにあげよう」

大意作成：多聴多読マガジン編集部（以降、同）

## 5 パラレル・リーディング

テキストを見ながら **track 15** を聞いて、パラレル・リーディングしてみましょう。

まずAladdinの発音がカタカナのアラジンとまったく違います。最初の文で音の連結が起こり、AladdinのAは直前の語ofのfと連結してしまいます。音の連結はほかにも、he didn't have a father、an old wizard、a lot of money、out of the townなどがあります。また、They both worked hardやAladdin went with himではhardやhimのhが、Aladdin and the wizardではdが脱落して聞えなくなっています。ここでしっかり変化した音と文字とを確認しながら、ただし、文字に引っ張られないように音声に集中して読みましょう。ほかにも音の連結・脱落・同化がないか探してみましょう。強調される語彙などには、起こりにくいですね。